

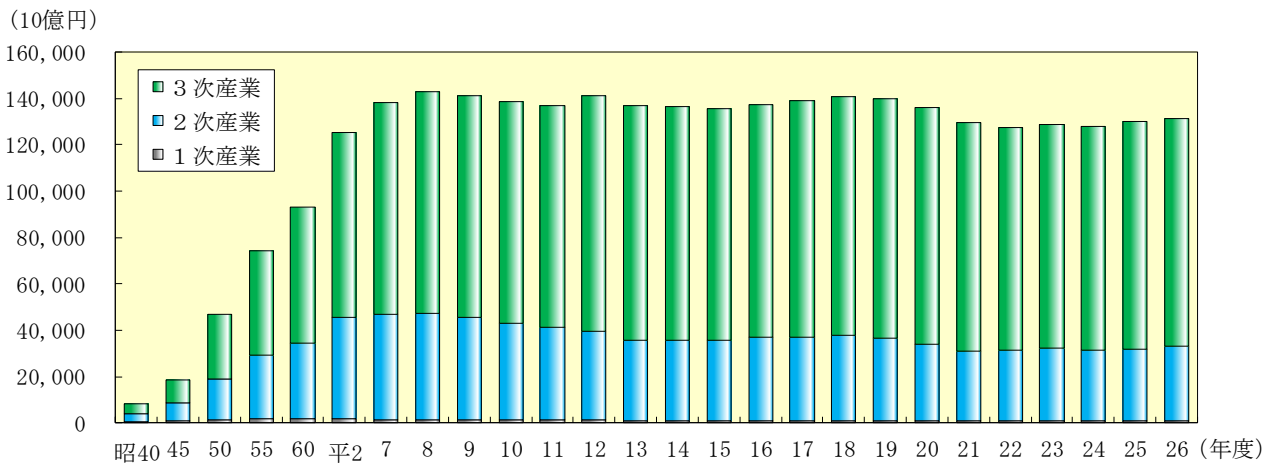
2 産業の現況

2.1 関係13府県の産業

関係13府県の昭和40年度から平成26年度の県内総生産額の推移を図2-1に示す。

平成26年度の関係13府県の県内総生産額は、1,330,412億円であった。昭和40年度からこの50年間ほどで額にして約120兆円、約16倍に増加している。昭和40年度から平成2年度までの増加が著しく、その後、ほぼ横ばいで推移している。

産業別構成比は、一次産業は昭和50年度から、二次産業は平成8年度から減少傾向にあり、その分、三次産業の構成比が増加の一途をたどっている。平成26年度の関係13府県の産業別生産額構成比をみると一次産業が0.7%、二次産業が24.6%、三次産業が74.7%となっている。



注) 昭和40年度以降、45年度は県内純生産額

出典：昭和45年度以前：「県民所得統計年報（内閣府編）」

昭和50年度以降：「県民経済計算年報（内閣府編）」

図2-1 関係13府県の県内総生産額の推移

表2-1 関係13府県の県内総生産額

(単位：10億円)

年度 府県名	昭和40	45	50	55	60	平成2	7	12	17	22	25	26
京都府	599	1,352	3,061	5,198	6,851	8,588	9,455	9,933	9,895	9,373	9,825	10,054
大阪府	2,612	6,016	13,676	21,423	26,162	36,524	40,125	40,936	38,570	36,384	37,315	37,934
兵庫県	1,219	2,745	6,494	10,225	13,232	18,291	20,638	19,933	19,141	18,346	19,233	19,788
奈良県	156	370	973	1,594	2,260	3,244	3,574	3,868	3,762	3,552	3,521	3,541
和歌山県	273	530	1,324	1,925	2,401	2,836	3,143	3,306	3,516	3,503	3,583	3,579
岡山県	436	1,088	2,448	3,850	5,064	6,647	7,359	7,111	7,244	7,065	7,273	7,243
広島県	635	1,515	3,991	6,042	7,540	10,244	10,963	11,185	11,996	10,808	10,843	11,238
山口県	383	821	2,073	3,154	3,962	5,021	5,559	5,733	5,841	5,752	5,779	5,969
徳島県	167	367	855	1,345	1,636	2,220	2,552	2,628	2,719	2,820	2,937	3,012
香川県	199	481	1,247	2,001	2,367	3,254	3,723	3,786	3,656	3,571	3,647	3,672
愛媛県	340	737	1,652	2,538	3,269	4,148	4,845	4,998	4,845	4,888	4,777	4,756
福岡県	961	2,316	5,741	9,666	11,185	14,945	16,790	17,445	17,962	18,042	18,190	18,112
大分県	223	487	1,262	2,254	2,682	3,641	4,205	4,595	4,436	4,293	4,182	4,143
関係13府県計	8,203	18,825	44,798	71,215	88,611	119,602	132,931	135,456	133,583	128,397	131,105	133,041

注) 昭和40年度以降、45年度は県内純生産額

出典：昭和45年度以前：「県民所得統計年報（内閣府編）」

昭和50年度以降：「県民経済計算年報（内閣府編）」